

2024 年 7 月 5 日

日本船主協会 海事人材部

海技者への道を後押し

～東京海洋大学海洋工学部 2 年生を対象とした講演会を実施～

日本船主協会では 2008 年 7 月より「人材確保タスクフォース(TF)」を結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

活動の一環として、この度、2024 年 7 月 5 日(金)に東京海洋大学海洋工学部海洋電子機械工学科の 2 年生を対象に講演会を実施しました。

本講演会は、多くの学生に海運の役割や海技者の魅力を伝えることを目的としており、本年度で 15 回目の開催となりました。

弊会と同講演会へ現役の若手海技者を講師として派遣しており、今回は株式会社商船三井の比嘉英介 機関長および瀬良保憲 機関長が機関士の業務内容や外航船社としての各種取り組み等について事例を交えて説明しました。

講演後の質問コーナーでは学生を 2 グループに分け、講師の 2 人が夫々のグループからの質問に回答しました。学生からの質問では、学生時代にやるべきことや船員の待遇、船内で体調不良に陥った場合の処置等、様々な質問がありました。

人材確保タスクフォースでは、優秀な日本人海技者確保に向け、今後も関連機関と協力して幅広い活動を継続していきます。



比嘉英介 機関長



瀬良保憲 機関長



質疑応答の様子